



王ーだより

令和6年3月号
北区立王子第一小学校
校長 岡本 直美

教育目標 **な**仲良く助け合う子 **か**身体をきたえ元気な子 **よ**よく考え最後までやりぬく子 **し**親切で礼儀正しい

竹のようにたくましく、しなやかに

校長 岡本 直美

今年度最後の月に入りました。72名の6年生が王子第一小学校を巣立っていきます。喜びと同時に寂しさも感じます。6年生だけでなく、どの学年の子供たちも、間もなく進級の時を迎えます。この節目の時期に、これまでの自分を振り返り次のステップへの見通しをもってほしいと願っています。

「節目」と言えば、「竹」が例えとして挙げられます。竹は円筒形をしていて中は空洞ですが、これを支えているのが一つ一つの節です。円筒形の空洞の中に「節目」を作ること、強風などにも負けない反りの強さを持ち、空に向かって真っすぐに成長していきます。

学校には、節目節目に様々な「学校行事」があります。遠足、ぴかりンピック（運動会）、宿泊行事、展覧会、卒業式等。子供たちの成長にとって、学校行事は大きな意味をもちます。行事を経ることで、子供の中にも「節目」がつけられます。

学校では、子供たちに振り返りをさせることで、自分の頑張りやこれまでに積み上げてきた学び、友達と築いたつながりなど、自分自身の成長を実感できるようにして、次へのスタートにつなげています。もちろん、教師自身もしっかりと振り返りを行い次の活動へつないでいます。

3月22日（金）の修了式には、子供たちに通知表をお渡しします。各ご家庭でも、お子さんと一緒に、1年間の頑張りや努力したことを確かめ、新しい自分をつくり出す節目にしてほしいと思います。そして、しっかりと強い節を作りながら、竹のようにたくましく、しなやかに成長してほしいと願っています。

最後になりましたが、この1年間、子供たちを、そして学校を支えてくださいました保護者の皆さん、地域の皆さん、関係機関の皆さんの温かいご理解とご協力に深く感謝申し上げます。来年度も引き続き、王子第一小学校をよろしく願い申し上げます。



キッズガーデンの「ふきのとう」

【王ー小ホームページ】
<https://www.city.kita.tokyo.jp/gak-koshien/kosodate/shogakko/gakk-ojoho/kuritsu/oji-dai1/index.html>



【教員の人事異動の公表について】

今年度も教員の人事異動については、3月22日（金）の修了式後に、転出（退職）する教員の紹介をします。また、離任式については、改めて次年度に行います。

なお、事務職員等の行政系職員等においては、修了式の日以降に人事発表がされる予定です。それらも含めて、本校の全教職員の人事異動については、例年通り、新年度の学校だよりでお知らせいたします。